



対談シリーズ ①

野本先生×播摩先生



野本 醇先生

今回から新シリーズとして、先生方との対談を企画致しました。

我々卒業生はほとんどを覚えてこられた古い先生と、文短にいられてまだ新しい先生のお二人に登場していただきたい、日頃感じている事、また、女性像などを語っていただくコーナーです。

司会 一々五期まで継続的に見てこられて、昔と今の学生の気質の変化について話していただきたく思います。

野本 一々五期位までの学生と、現代の学生との気質は違うように感じます。今の学生は、やはり、受け身で消極的に思われる。これには時代の流れが反映しているのではなからうか。昔は素朴さがあつた。素朴さの一つの美徳と思う。



播摩 光寿先生

播摩 高度成長期に可能性、今低迷期、精神的にも、左右されていると思う。

野本 学校自体が多様化を持ち出してきている。短大の個性もうすめられている。

新旧交代

三代目主事就任

新主事菊地敬夫 先生をお迎えして

この度原松次先生の後を受けられ、菊地敬夫先生が今年度より新主事として就任されました。先生は五十八年十月より専任講師として短大に赴かれ、生活教育科で、「経済学」など四つの講義を担当されておられます。室蘭に住まれるのは二度目とこのことで、母恋小(成徳小)、室蘭中学に通われ、「ここに居てきて心身共に洗われる思いがします」と語ってくだ

原先生長い間

ご苦労様でした

この度、原松次先生が退職なさりました。先生は、文短が創立当りから、趣味のサークル活動をなさられるとの事でした。先生は名誉教授になられました。先生お元気で!!

司会 初めての生活教育科の卒業生を送り出されましての感想をおねがい致します。

野本 生活部分と教養部分という事で現代女性むきの学科である。就職も70%を越えて、まずまずの成果でした。教養部分は即効性がない部分で、きつと皆後になって良かったと知るでしょうね。(笑)

播摩 北海道全体に、即効性を期待するむきがあるのではないだろうか。室蘭だけではないように思います。

野本 積極的に新しいものを取り入れて行こうとする北海道人の体質と文化は無駄、手癖まのかがるものという考え方が一致してそうなっているのではなからうか。また、文化は女性を作るのではなからうか。北海道の女性の役割に期待したい。

播摩 地域に定着するのは女性。男性は外に出て行ってもどれない事が多い。これからの文化をになつていくのは女性ではなからうか。

司会 ありがとうございます。私達も、自分の持っている珠を積極的に磨いていきたいと思つています。今日は本当にありがとうございました。(文章中の敬称は略させていただきます)

北浦先生

室蘭市文化連盟より芸術賞受賞

昨年11月3日文化の日に本学のK・学校でも祝賀会をしていただき、北浦先生が室蘭市文化連盟から芸術賞を受けられました。1月22日改めてお祝いのインタビューをしていただきました。先生から指定された場所は工大前の焼鳥の「なにかみせ」、お酒をいただきながらのインタビューとなりました。Kは北浦先生、Tは高橋(保育科14期)です。Yは米川(服装学科8期)です。市内の個展だけで15回開いてますし、室蘭での発表活動を認めていただいたのと、やはり美術館での「路上の鏡」の受賞ですね。改めてご感想をどうぞ。



北海道立近代美術館優秀賞 「路上の鏡」

Y・モデルが影子ちゃんです。K・絵のモデルは娘ですが、美唄の山奥からここまで来た自分の道というか、過去と現在と未来へ住所不明者V

服装学科 3期 萱原千枝子 4期 可児節子 5期 河原裕子 田中晶世 本多加代子 6期 小川原里英 川上由紀子 7期 氏紀美子 小野寺朋子 加藤恵美子 作田恵子 田保千賀子 前多安希子 11期 荒谷公子 千田久美子 早坂浩美 山本春美 由川真紀子 12期 中山厚子 14期 高橋清美 前田直子 保育科 6期 秋田谷洋子 北岡好子 北嶋も枝 佐々木裕子 高橋姫奈子 武信美恵子 8期 A 高石植江 飛田恵子 横内幸子 9期 A 天野淑恵 宮路伸子 横田恵子 山佐由里 B 大沼裕子 世原正子 中野裕子 浜長一美 11期 A 田村浩美 藤井雅子 B 権藤明子 お心当りの方は短大高橋千晶までお知らせ下さい。尚、住所が変更になった方は必ず御連絡下さい。

緑豊かな

文大附属幼稚園

文大附属幼稚園は、五十一年三月五日に開園しました。園舎が落成し、四月文大附属幼稚園が産声をあげました。現在四クラス一〇〇名の園児と五名の教師がおります。

数年前より年長にミュージックベルをとり入れ、今年三月の卒園式には、定家立身先生の指揮のもとに、短大ハンドベルクワイヤーとの競演もしました。又、今年度は、年少にもミュージックベルを入れ、年長にはハンドベルを購入し、卒園演奏会を実現しようと頑張っています。

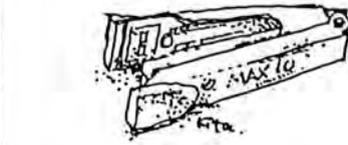


文大附属幼稚園全景

初の給費生募集

来年度より実施

文化女子大学室蘭短大では、昭和六十一年度の入学試験から初の給費生募集を実施することになりました。この給費生制度は、学業、人物が優秀な学生に、授業料を免除するもので、募集人員は六名以内を予定しています。とくに優秀な学生には特待生として、入学金、施設維持費も免除することになっております。具体的な選抜方法は、のちほど発表いたしますので、奮って応募するよう呼びかけて下さい。(短大教務部より)



MAXI

卒業生のお店紹介

スナック ジャックと豆の木 室蘭市中央町3丁目7 TEL 22-8941 服1期 伊勢 恵美子

124種類のメニュー モンパ 室蘭市中央町アーケード内 TEL 24-4666 保1期 北村 啓子

編集後記

会報「すみれ」二号をお届けします。やっと会報らしい体裁をとることができたが、何せ素人ばかりの集まりで、どこから手を付けて良いのやら途方に暮れるばかり。その上スタッフは短大職員と主婦三人、なかなか時間の調整がとれず発行が大層に遅れてしまった。少々言い訳がましくなりましたが、一回の発行ではあるが、会員皆様の交流の場として多に活用して欲しい。ご感想、投稿多に歓迎いたします。又、スタッフを募集しております。三号はもっと充実した内容で皆様にお届けしたいと思つて

お知らせ下さい